

2010 8 3  
Newsletter  
idea Vol.3

—目次—

- せんまや夜市
- 地域づくりファシリテーション実践塾
- インアーチ第二回全体会
- いちのせき市民フェスタ
- 地域事例トレーディングパーク
- 元気な地域づくり事業
- 志縁団体紹介
- 8月のイベント情報
- 8月のボランティア情報
- いちのせき市民フェスタ
- 地域事例トレーディングパーク

idea(アイデア)

いちのせき市民活動センターNewsletter「idea」は市民活動がアイデアを持ってNPOと行政や企業、市民との出会い(deai)の機会を創り出す事を目的とした情報誌です。センター情報をはじめ管内の市民活動団体情報や行政情報をお届けします。

いちのせき市民活動センター

月曜日～土曜日 10:00～19:00  
(祝日・年末年始を除く)  
〒021-0881 岩手県一関市大町 4-29  
新鮮館おおまち内  
Tel&Fax0191-26-6400  
E-mail center-i@tempo.ocn.ne.jp

ちょこっと紹介

せんまや夜市

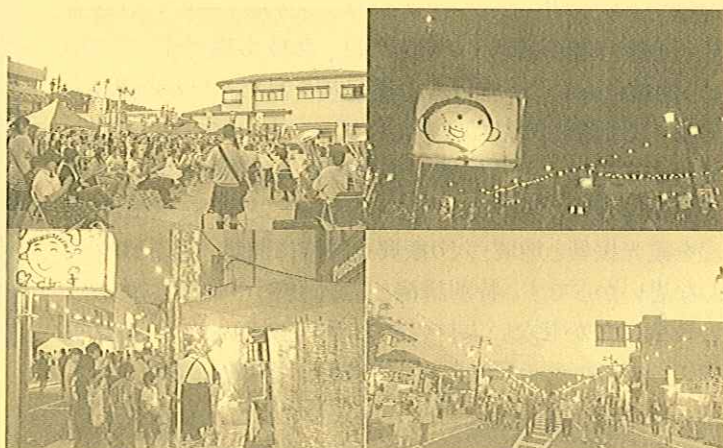
7月10日の夜、千厩地域商店街にて、一関商工会議所・千厩支所が主催する「せんまや夜市」が行われ、子供からお年寄りまで多くの人が集まりました。千厩地方の夜市が初めて行われたのは今から28年前の昭和57年です。地元の農家と商店街が協力し、「楽しいお買い物とふれあいの場」として親しまれてきた催しですが、子供から中高生、お年寄りまでみんなが参加できる街づくりを目指して、音楽やイベントなどの多くの人を楽しめるものを取り入れ、4月から11月まで毎月第二土曜日に開催しています。

メイン会場であるまちの駅では、毎回、多彩な催しが行われますが、この日は地元千厩高校の吹奏楽部の演奏をはじめとして、一般参加者、ハワイアンアーティストなどボランティアによるステージ発表をひと目見ようと家族連れや若者、お年寄りなど大勢の観客でにぎわっていました。たとえ強い雨や風の日でも中止にしないという熱意があり、必ず開催されるイベントとして定着しています。

「みんなが参加できる街づくり」を目指し、地域の若者をはじめとして多くの市民が自分たちの手で企画・運営を行っており、今後も物産展や鍋など多彩なイベントを予定しています。今後の継続と発展のためにも、地域の特色や価値を見つめ、生活に根差した地道な取り組みが望まれます。

Blog <http://senmayayoichi.blog21.fc2.com/>

HP <http://www.senmaya-yoichi.com/>



# 地域づくりファシリテーション実践塾

いよいよ始まります！



オリエンテーション



7月13日、ファシリテーション地域づくり実践塾の開校式を一関市役所で行いました。本講座は、ファシリテーションスキルと事務局スキルを学ぶ構成とし、地域づくりにファシリテーションスキルを取り入れ一人ひとりが納得する会議を目指し、事務局講座にて事務局スキルを磨き、地域の担い手として活躍する場を広げると共に、誰でもリーダーになれる素地をつくる目的で開催します。

オリエンテーションで行った自己紹介は、これから約半年間共に学ぶ仲間と知り合いになること、場の緊張した雰囲気（？）を和らげるためのアイスブレイクを兼ねたゲーム形式で行いました。

20秒自己紹介は大勢の人に対して自分のことを20秒で伝えました。その後行った共通点探しでは、対話する相手を見つけて一対一のコミュニケーションをしながら、できるだけ多くの相手との共通点を探すためにたくさんの人と会話をしました。

観光実践塾と同時開催



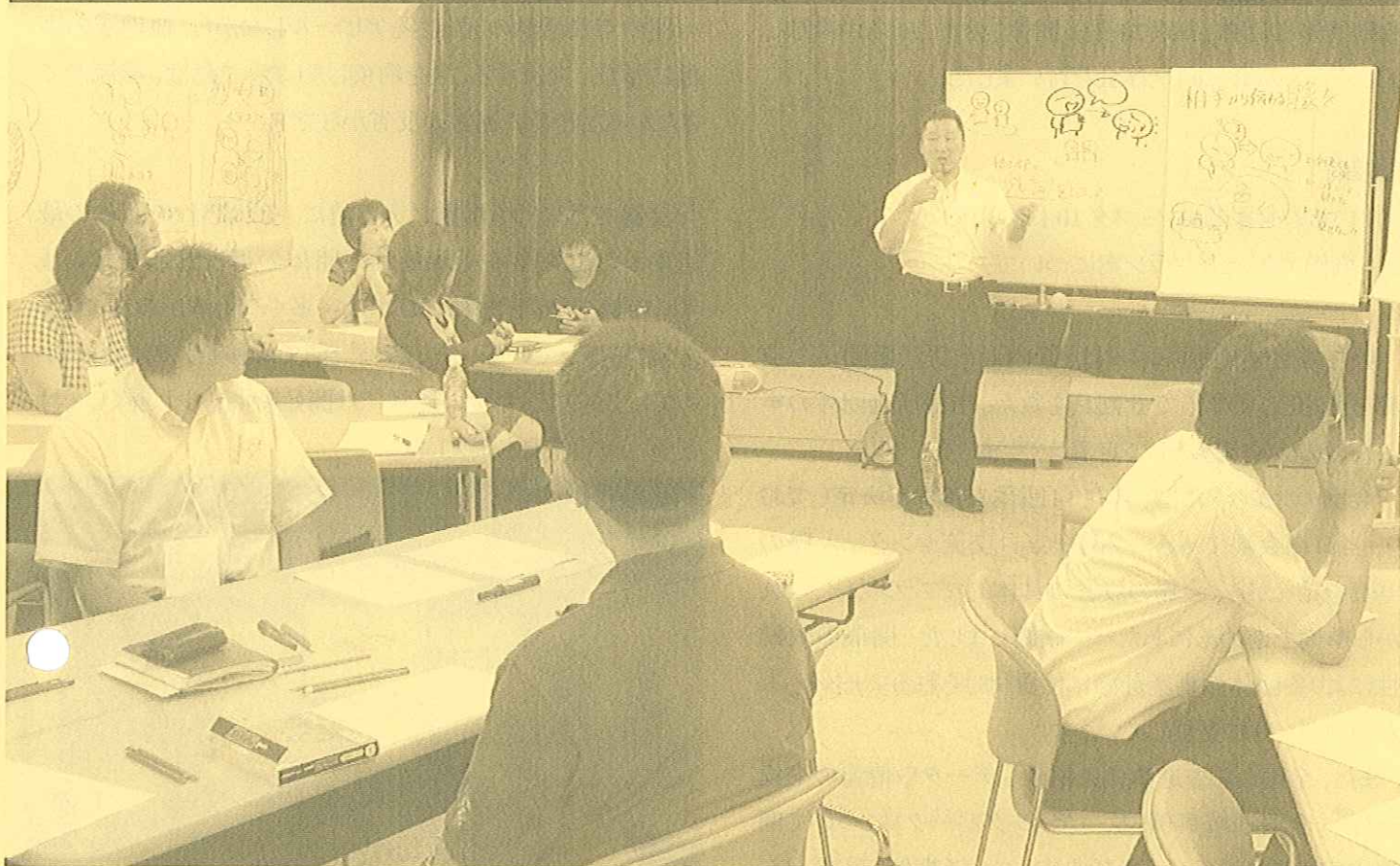
20秒自己紹介&共通点探し



開校式は、一関市観光戦略本部が主催する観光実践塾と合同開催としました。近年の観光のニーズは、体験型・着地型であり、グリーンツーリズム・メディカルツーリズム・教育旅行と旅行者の求めているものは、多種多様です。一関という地域において、旅行者の満足度を高めるための観光を迫及すると観光分野だけ考えれば良いというものではなく、旅行者を受け入れる地域全体を考える必要があります。観光振興も地域づくりの一つであるということです。今回の講座を観光振興と地域づくり振興を同時に開講することは、そんな思いからです。特別講演として、勝部市長からこれからの社会に欠かせない人材の能力としてコミュニケーション能力についてユーモアあふれる講演をして頂きました。



## ファシリテーション講座 第一回「リーダーとしての自己洞察」



7月24日(土)13:00~17:15

第一回「リーダーとしての自己洞察」

講師:ジン・リキファシリテーション代表 後藤 真さん

他者を変えようとする前に、まず自分(リーダー)から変えることを見つけ出すことを組織運営に欠かせないポイントとし、リーダーとして効果的に機能するために、まず自分自身の価値観やリーダーシップスタイル、そして無意識のうちに身に付いたクセを振り返る演習を行いました。

### ◆一人称で会話をしよう!

当社としては、市としてはなど、三人称で話しをすることは、個人としてクライアントと向き合っていないことであり、クライアントと距離を置いてしまう。クライアントは1人で話しをしているのに、あなたが3人称で話すことで会話が噛み合わなくなってしまう。「私は、~です」という一人称で会話することの重要性を指摘し、一人ひとりに「好きなもの」と「今の気分を色で表現」をテーマに声に出して発表してもらうことから始め、集まった人は初対面の人も多く、「好きなもの」「今の気分」など、個人的な部分を声に出して発表しあうことで、参加者の緊張も和らぎ、「参加しているメンバーは同じでも、進め方によって場の空気は変わる」という事を再認識。

### ◆色で表そう!

参加者同士でペアをつくり、相手から感じる印象を色で表現し伝えることで、自らつくりあげた自分を、自分では気づかないことを、他者の指摘により見つめなおす。

### ◆人をリードしてみよう!

目をつぶった相手をリードする「ブラインドウォーク」の活動では、「言葉だけでリードする」「ハミングだけでリードする」「手に触れて無言でリードする」の3つの活動を行い、グループに分かれて「リードする人に必要なこと」「リードされる人に必要なこと」について話し合いを行いました。様々な感じ方や考え方に基づく意見が出され、体験を通して話し合うことによりリーダーの役割を考え、参加者全員で共有。

.....

参加者から、「リードする側もされる側もお互いの信用が大切。そのためには自分を知り、相手を知ること。リーダーには、必ず目標が必要であり、目標がなければリードされる側は不満になる。」と感想が述べられました。

次回のファシリテーション講座は、8月21日(土)です。



7月14日(水)18時から川崎公民館にて、市内の市民活動団体6団体、関係機関2団体、合計11名が参加しインアーチの第二回全体会を行いました。

### 【議題】

- ① いちのせき市民フェスタ10について
- ② 協働アクションプラン案について

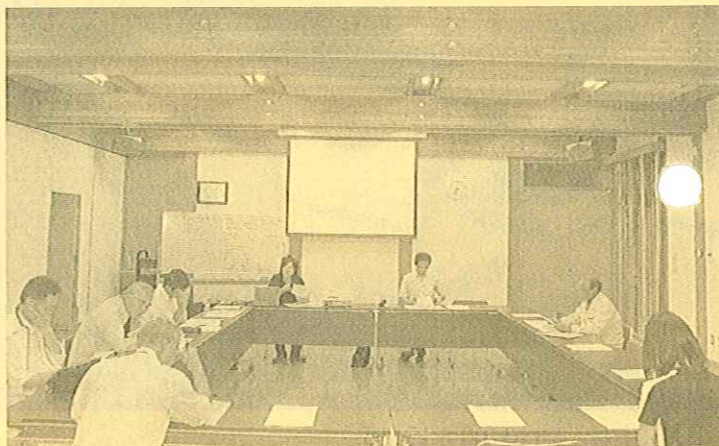
いちのせき市民フェスタは、管内の市民活動団体の交流を目的として今年で6回目を数え、市民活動団体の年に一度の大交流会として定着してきました。

今回のフェスタには、現在14団体の参加が決定しており、当日の会場である一ノ関駅東口交流センター2階の写真を見ながら、会場の設営の具体的なプランなど、これから準備を進めるにあたって確認しました。開催の継続性により各団体の事業計画に位置付けられるフェスタ。みんなの楽しみに発展しています。

また、全国から先進事例を招致しデータや情報の交換を行う「全国地域事例トレーディングパーク」について開催内容の確認を行い、参加決定している事例、現在、交

渉している事例について情報の共有を行い、開催地である一関の市民活動の元気をアピールしながら、他地域の事例に学び、交流することを約束しました。これは、交流ができなかった昨年の運営の反省からです。

会議ではいつも議題に入る前に、それぞれの団体の最近あった出来事やそれぞれの団体の近況報告を行います。会議の時間や場所はなるべく多くの団体が参加できるように考慮している一方、広い一関では移動に時間がかかってしまうので、今後の運営では開始時間を少し遅くしてはどうかという意見も出ました。



## 一関市協働推進アクションプラン案

6月30日に市長報告を行った協働推進アクションプラン案について、地域づくりを担う主体として、NPOの位置づけをインアーチとして確認する必要があると、概要案について市より報告を受けました。

プラン案は、「わっしょい みんなでかつごう いちのせき」を副題に、プランの役割、位置付けを定義した1章に続き、協働の概念、行動計画、推進方策、評価検討の見直しの5章で構成されています。

インアーチ参加団体から、協働と言われ、概要案を見ても分かりにくく、チェック項目の内容の具体化やプランの決定段階での市民参加の必要性、一関というまち全体の雰囲気など、これから改善していかなければならない課題や方向性が多く出され、もう一度集まってインアーチとしての意見を議論しようということに決定しました。インアーチとして協働アクションプラン案の勉強会を行います。

### 【アクションプラン施行までのスケジュール】

- 8月9日～20日 パブリックコメント受付
- 9月 成案策定
- 10月 プラン決定・公表

地域づくりに関わる組織や人の規模の大きさから、協働という言葉やその背景などの全体像は難解な印象がありますが、その内容を分かりやすくまとめることも一つの課題です。施策を作って終わりの従来型ではなく、その施策を活かすためには、みんなが納得する必要があると、市民が納得することがアクションプランの始まりです。

地域づくりを担う主体のNPOのネットワーク“インアーチ”として、各団体が、このプラン案を知り、理解し、協働の主体として自らの足で立てるよう、今後、協働について深めていきたいと考えています。

## いちのせき市民フェスタ参加詳細

いちのせき市民フェスタは、市民活動団体の交流の場づくりを目的として、平成17年に「いちのせき市民活動-Iフェスタ」としてスタートしました。このまちに関わるすべての人がまちづくりに参画することが必要であると考え、平成20年から「いちのせき市民フェスタ」として開催しています。

### 【地域おこしゾーン】

■NPO 法人とーばんふうどくらぶ

会員活動の紹介など

■老松活性化同志会

活動の展示など

■花菜油の会

市の花、菜の花を主体に展示・販売。

「広がれ！菜の花」パネルの展示や写真コンテスト。

■未来塾

体験わんこもち・関殿グッズの販売など

### 【環境ゾーン】

■NPO 法人北上川サポート協会

団体の活動展示

■NPO 法人北上川流域連携交流会

レスキューロープ投げ体験、出版物販売

■一関市地球温暖化対策地域協議会

地球温暖化防止活動パネル展示など

### 【ちびっこ】ゾーン

■NPO 法人いちのせき子育てネット

子ども服おさがり広場

■NPO 法人里山自然学校はずみの里

フリーマーケットなど

■一関青少年少女発明クラブ

活動内容の紹介や作品展示など

■大東町青少年少女発明クラブ

展示など

### 【福祉ゾーン】

■NPO 法人アートで明るく生きるかわさき

茶房てんとう虫（喫茶）、作品展示など

■NPO 法人ケアセンターいこい

介護用品展示

■NPO 法人響生

かき氷、お弁当販売、工作の展示

■NPO 法人ワークハウス雲

フリーマーケット

■NPO 法人レスパイトハウス・ハンズ

製品販売など

■NPO 法人いわて発達障害サポートセンターええ町づくり隊

活動内容の展示

■輝輝亭マジック研究会

マジックのステージアトラクション

## 地域事例トレーディングパーク参加詳細

地域事例トレーディングパークは、市民活動や地域づくりに関わる全国の先進事例を学び、交流する場の提供を目的として、平成21年にスタートしました。地域づくり、市民活動への取り組みや手法の「データ」を自分たちの活動の参考とし、先進事例として交換(トレード)することがねらいです。

今年度参加団体の詳細は次の通りです。

◆秋田県…コミュニティ菓子工房 KIMIKO

毎日料理人が変わる店“ワンデイシェフの店”を開設し、地域密着型コミュニティスペースを目指す。

◆宮城県…まちづくり NPO げんき宮城研究所

情報からはじまる防災・減災行動の啓発。

◆山形県…NPO 法人長井まちづくり NPO センター

歴史・文化・自然・地域資源を活かした市民主体のまちづくり

◆福島県…喜多方蔵のまちづくり協議会

日本一の蔵を活かしたまちおこし

岩手県

◆NPO 法人やませデザイン会議 (久慈)

久慈広域圏の豊かな将来をつくるためのまちづくり

◆MORIOKA3rings (盛岡)

土産土法プロジェクト・遊休不動産を活かしたまちづくり

◆NPO 法人風・波デザイン (紫波)

まちづくりコーディネーター養成講座で人材育成

◆NPO 法人フォルダ (北上)

企業との協働事例

◆NPO 法人くちない (北上)

過疎化が進む地域の足を確保！

住民がマイカーで有償運送

## 元気な地域づくり事業（光の景観まちづくり事業：一関市建設部）

本年度、一関市元気な地域づくり事業の一環として市建設部の若手職員チームが中心となって、一関市のシンボルである釣山公園に焦点をあてた事業を展開中。

事業名は、光の景観事業とされ、市民の桜スポットとして有名な釣山公園であるが、秋の紅葉も美しいことから、ライトアップをし秋の釣山のイメージアップを図ろうという趣旨のもの。

職員チームと釣山公園近隣に住む市民とが実行委員会を組織し、事業を進めている。当センターから、小野寺が委員として参加している。

7月15日(木)に第五回検討会議が行われ、釣山公園の現地視察を踏まえた今年度の事業内容について議論した。早いもので5月から検討会議を始め、会議回数も5回目となる。現地視察から、どんなことが考えられるか釣山公園の持つ資源や課題検討を行ってきたが、事業計画がライトアップに限定されていることから、自由意見を出しにくい状況であった。このため、事業計画をゼロから見直し、市民と行政が釣山公園の現状と課題、将来の姿を模索しながら、ライトアップに関連させる内容を検討することとして進め、本年度事業を組み立てることとした。

ライトアップ事業だけでは、夜の活用に限定されてしまうことから、昼の活用も検討し、昼夜両方の楽しみ方を提案することとし、2回の現地視察の内容を基に、公園の図面に、不要なもの、支障木など景観を損なうもの、紅葉などの景色が美しい場所、危険な場所等を付箋で書き込み、事業実施するエリアの特定を行った。

テーマは、まちなかハイキング。釣山公園を小高い山と見立て、まちなかでハイキングする感覚で楽しむコンセプトを打ち出し、安心・安全で健康増進に寄与できる事業に向けて、これから準備を行っていく。



## 志縁団体紹介

### NPO 法人ワークハウス雲

青年・少年の社会参加を目指しています。

NPO 法人ワークハウス雲は、心身に障がいをもつ人や、学校・就労などの社会活動に参加をしていない人が、共に活動することにより、親睦を深め、社会復帰を目指す目的で平成14年に設立されました。月・火・水・木の週に4日間の中から自分の好きな日を選んで作業所に通います。時間の流れはとてもゆっくりで、それぞれのペースを大切にしています。

これまで活動拠点は1か所でしたが、本年度、東山町の公民館の近くにある空き家の1階を有効活用して、お弁当屋さんを始める予定です。8月下旬のオープンを目指して、掃除や家具の移動をはじめ、老人ホームの献立を参考にしたメニュー案や嗜好調査などを利用者と協力して行っています。町内の調理師と調理員の2名を中心に、食材の仕入れや調理補助、配達などを分担して行っていく予定です。

代表の渡辺さんは、「地域には話し相手となってくれる若い人とのふれあいや、遠くまで買い物に行けないためお弁当配達を待ち望んでいるお年寄りがいます。買い物の代行サービスなどきめこまかいサービスを行うことで差別化を図っていければ」と語ります。仲間とのコミュニケーションや地域の人とのふれあいなど、お弁当の販売や配達活動を通して感じた発見や気づきはメンバーの経験になり、地域と関わることで自分たちの手で課題を解決することにもつながります。



8月イベント・ボランティア情報

日	月	火	水	木	金	土
1	2 G 児童クラブボランティア (~21日)	3 A てんとう虫教室	4	5	6	7
8 B 創造コンテスト	9	10	11	12	13	14
15 (B 創造コンテスト)	16	17	18	19	20	21 C カヌー体験
22 D 障がい者乗馬会	23	24 A てんとう虫教室	25	26	27 E ワンワールドフェスタ	28 C カヌー体験 E ワンワールドフェスタ F ふるさと学習院
29 E ワンワールドフェスタ	30	31				

A てんとう虫教室(NPO 法人アートで明るく生きるかわさき)  
8月 3日(火)10時~15時30分 (絵画)  
8月 24日(火)10時~15時30分 (遊書)  
川崎公民館研修室  
エプロン、バンダナ、お茶代持参  
0191-43-4783  
障がいを持つ方々との絵画・遊書と調理実習です。

B 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト地区予選大会  
(一関市少年少女発明クラブ)  
8月 8日(日)9時30分~12時30分  
森上製作所特別教室(一関萩荘字要害山田 110-125)  
制作途中のハイブリットカー持参  
0191-24-2588(森上製作所)  
改良が期待される場合は再挑戦を実施(8月15日)

C カヌー体験講習会(NPO 法人北上川流域連携交流会)  
8月 21日(土) 13時30分~15時30分  
座学(学習会) あいぼーと会議室  
申し込み8月10日まで(先着20名様限定)  
8月 28日(土) 13時30分~15時30分  
川でカヌー体験 磐井川  
着替え一式持参 保険代300円  
0191-26-0077もしくは0191-31-6331(大内)

D 障がい者乗馬会(パカポクラブ)  
8月 22日(日)10時~12時  
佐々木牧場(花泉町金沢字有壁沢 13-1)  
動きやすい服装・ズボン  
0191-82-5584  
馬に乗ってみたい、触れ合いたい子どものサポートをしてくださる方を募集しています。馬に興味のある方ご参加ください。

E 2010 ワンワールドフェスタ in いわて(花のまち交流協会)  
27日(金)国際交流映画会 28日(土)基調講演・シンポジウム等 29日(日)舞台発表  
花と泉の公園  
090-2275-9450(事務局)  
大人1000円 高校生以下500円  
いちのせき市民活動センターにてチケット取扱中です。

F ふるさと学習院(NPO 法人一関文化会議所)  
8月 28日(土)14時~16時  
一関市総合福祉センター3階会議室  
受講料1200円  
吾妻鏡」をテーマに鈴木五助氏を講師に招いての講義です。  
0191-32-4333

G 児童クラブ夏休みボランティア(NPO 法人里山自然学校はずみの里)  
8月 2日(月)~8月 21日(土)10時~18時(都合のよい日)  
はずみの里(一関市花泉町)  
川遊びやプール、ボールあそびなど小学生の子供たちと元気に遊んでくれる方を募集します。  
帽子、弁当、飲み物、着替え持参  
0191-82-3857(はずみの里)

H 育児スタッフ(NPO 法人いちのせき子育てネット)  
月曜~金曜 10時~16時  
普段の活動で子どもと遊んでくれる方を募集します。  
お昼時間に来て下さる方大歓迎です。  
0191-26-6400(岩淵)

I ペットボトルキャップ回収(一関世代にかける橋)  
学校、職場などでの協力をお願いします。  
0191-23-9721  
使用済み切手や書き損じはがき、未使用歯ブラシなどの回収のボランティアも募集中です。

# INArch

地域事例トレーディングパーク同時開催!

# いちのせき 市民フェスタ10

## 2010.8.29 sun 10:00-15:00

### 一関駅東口交流センター

入場無料

#### いちのせき市民活動 Zone

##### ■ 地域おこしゾーン

NPO 法人とーばんふうどくらぶ 老松活性化同志会 花菜油の会 未来塾

##### ■ 子どもゾーン

NPO 法人いちのせき子育てネット NPO 法人里山自然学校はずみの里  
一関市少年少女発明クラブ 大東町少年少女発明クラブ

##### ■ 環境ゾーン

NPO 法人北上川サポート協会 NPO 法人北上川流域連携交流会  
一関市地球温暖化対策地域協議会

##### ■ 福祉ゾーン

NPO 法人アートで明るく生きるかわさき NPO 法人ケアセンターいこい  
NPO 法人響生 NPO 法人ワークハウス雲 NPO 法人レスパイトハウス・ハンズ  
NPO 法人いわて発達障害サポートセンターええ町づくり隊 and more!

#### 体験コーナー



ファッションショウ研究会



体験わんこもも大会



不注意運転を監視!  
ドラモニ

その他...

子ども服トレーディング  
フェルト生地工作  
レスキューロープ投げ体験

## 全国地域事例トレーディングパーク

全国の市民活動や地域づくり活動の事例フリーマーケット!  
先進事例の閲覧、活動資料等が入手できます。

- ◆ 日本一の歳再生によるまちおこし  
喜多方歳のまちづくり協議会(福島)
- ◆ 歴史・文化・自然・地域資源を活かした市民主体のまちづくり  
NPO 法人長井まちづくりNPO センター(山形)
- ◆ 情報からはじまる防災・減災行動  
まちづくりNPO げんき宮城研究所(宮城)
- ◆ 栗原市の市民活動を紹介  
栗原市市民活動支援センター(宮城)
- ◆ シェフに挑戦レストラン  
コミュニティ菓子工房 KIMIKO(秋田)
- ◆ 久慈広域圏の豊かな未来をつくるためのまちづくりの推進  
NPO 法人やませデザイン会議(岩手)
- ◆ “盛岡土産土産法プロジェクト”不動産を活用したまちづくり  
MORIOKA 3 rings(岩手)
- ◆ まちづくりコーディネーター養成講座で人材育成  
NPO 法人風・波デザイン(岩手)  
and more...



【主催】いちのせき市民活動促進会議インアーチ

【後援】一関市

【事務局】いちのせき市民活動センター 岩手県一関市大町4-29 TEL&FAX 0191-26-6400 e-mail:center-i@tempo.on.ne.jp